

日本言語テスト学会
ワークショップ

英語教育における生成AIの活用

～授業準備からフィードバックまで～

高木 俊輔

(聖光学院中学校高等学校)



「AIと共に学ぶ」とはどんな姿なのか、
実際のデモをご覧ください、
活用につなげていただければ...

■ 本日のゴール

- AIを活用した**授業のイメージ**を膨らませる
- AIを活用した**授業のデザイン**を考える
- AIを授業で活用することに、**ワクワク**が止まらなくなる

本日の流れ



知って
おくべき
こと

何が
出来る？

どうやって
使う？



私の授業のゴールは
学習者が自分で上手に学べるようになること
です。



生成AIは
学習者が自分で学ぶ力をつけること
に役立ってなんぼ

Today's Outline

1. **生成AI活用ガイドライン ...?**
2. 高木の授業環境について
3. 生成AIで教材作成(英文素材・音声)
4. 生成AIで自学支援(読解・和文英訳)
5. 生成AIで自由英作文添削
6. 活用に向けたディスカッション
7. おわりに

生成AIって何ですか？

従来のAI

決められた行為の自動化



iRobot®
Roomba®



生成AI

データのパターンや関係を学習
新しいコンテンツを生成



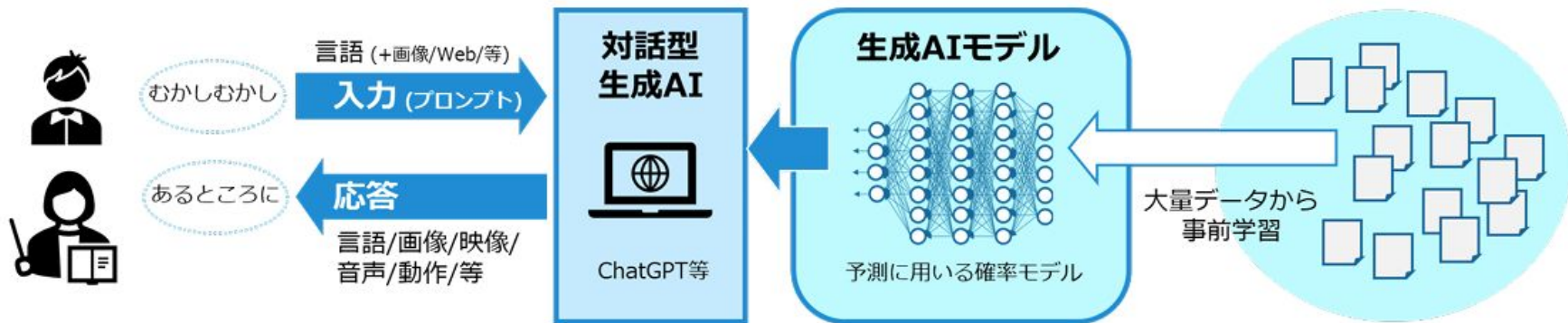
大規模言語モデルって何ですか？

むかしむかし ... ？

海賊王に、... ？

あきらめたらそこで ... ？

対話型生成AIって何ですか？



(文部科学省, 2024)

生成AIって何ですか？

- 生成AIとは、**文章、画像、プログラム等を生成できる AIモデルの総称**。
既存情報を大量に深層学習し、それらを基に計算原理に従って有用性の高い出力をすることが可能。
- 生成AIは入力された単語や文章に対して次に来る単語や文章を「**統計的にそれらしい応答**」として生成する。
- 意図した応答を得るためには、**指示文(プロンプト)への理解と熟練が必要**。

(文部科学省, 2024)

生成AIって何ですか？

- 生成される応答には**ハルシネーション**が含まれる可能性がある
 - 回答を**批判的に検証**することが求められる
 - **対象分野の知識と自身の問題意識、真偽を判断する能力**
- **最終的な判断は自分で行う**
 - **人間中心の原則**

(文部科学省, 2024)

生成AIって何ですか？

- AIに**自我や人格はなく**、あくまで**人間が発明した道具**
- **透明性に関する懸念**
 - データの学習メカニズム、学習データの作成方法、アルゴリズム
- **信頼性に関する懸念**
 - 機密情報の漏洩、個人情報の不適切な利用、回答内容のバイアス

(文部科学省, 2024)

著作権について

- 文化庁(2024)によると、生成AIによって生成されたものが
 - **類似性** = 似ている
 - **依拠性** = 元になっている

がある場合、著作権の侵害と**なり得る**ので注意が必要

- **学校の授業の範囲内では使用可能(改正著作権法 第35条)**
 - ただし、著作権者の利益を不当に害することとなる場合はダメ
 - SNSやウェブサイトへの掲載、外部コンテストへの提出などには**著作権者の許諾が必要**

■ その他、気をつけるべきこと

- **個人情報**の取り扱い
 - 教育委員会の**情報セキュリティポリシー** や実施手順を遵守する
 - 児童生徒の氏名や写真等の**個人情報を入力しない・させない**
- あくまで**手段**であり、使うことが目的にはならないように
 - 「**賢い付き合い方**」を学び、指導する必要性

生成AIって何ですか？

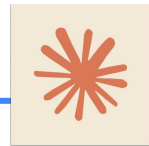
- アカウント作成についての規約に注意。
 - ChatGPT
 - 13歳以上～18歳未満は保護者の同意が必要
(ただし、アカウント作成時に保護者同意を示す欄はない)
 - Microsoft CoPilot
 - 13歳以上。13～18歳未満は一部機能制限あり。
 - Google Gemini
 - 年齢制限なし(Google Workspace for Education)

■ プロンプトの作り方

- **役割**:どんな役割という設定か
 - **目的**:何を目的(ゴール)にしているか
 - **対象**:何歳(何年生)を対象にしているか
 - **レベル**:どれくらいのレベルを想定しているか
 - **条件**:必要な条件はあるか
 - **例**:アウトプットのイメージ
 - **タスク**:各段階で行ってほしいこと、手順
- ...など

プロンプトの作り方

こんなことが
やりたいなあ...



「〇〇」を行うために、プロンプトを作りたい。

このプロンプトを参考に、**〇〇を...することができるようプロンプトを修正**して。

ただし、...**(制約条件)**。

例えば、...**(具体例)**。

生成AIモデルの比較

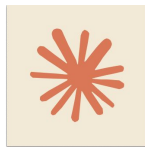


ChatGPT

多機能・拡張性

自然な会話

コード改善提案



Claude

自然な言語表現

倫理的な回答

丁寧な説明



Gemini

マルチモーダル◎

データ分析

Google Workspace
との連携

Today's Outline

1. 生成AI活用ガイドライン...？
- 2. 高木の授業環境について**
3. 生成AIで教材作成(英文素材・音声)
4. 生成AIで自学支援(読解・和文英訳)
5. 生成AIで自由英作文添削
6. 活用に向けたディスカッション
7. おわりに

授業環境

中 2(1 クラス 38 - 46 名 × 5)

1 人 1 台 Chromebook

英語 I

自作プリント

週 2

英語 II

New Treasure

週 3

英語 III

Phonics
Workbook

週 1

英語 GC

Native
Speaker

週 1

授業環境

01

大きな**クラスサイズ**での
発音改善・英文添削

02

受験ニーズが高い

03

紙＋講義型授業
への慣れ

ICT と AI の導入によって、
学習者の個別の課題への対応を目指す

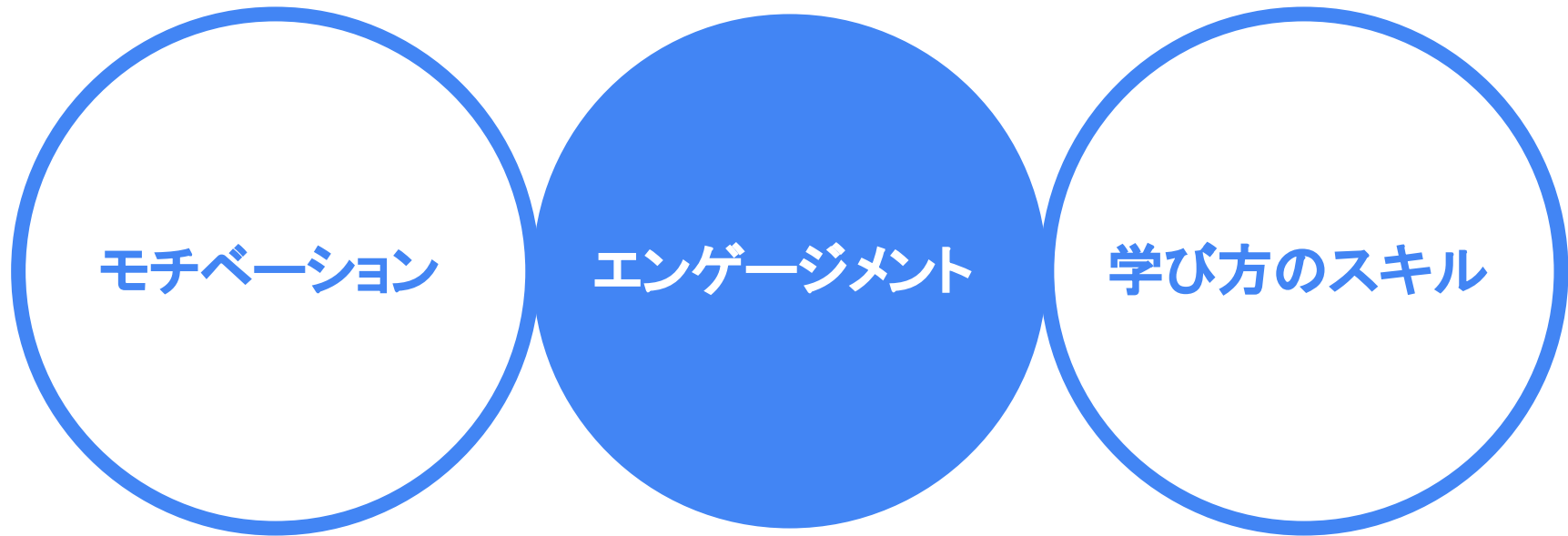
■ 高木の立場

- AI は**労力的に諦めていたことを実現するパートナー**
 - 学習を**拡張・変容・再定義** させる手段
 - 魔法のように課題が解決するほどシンプルではない
- 学習には**適切なインストラクション** が必要
 - 導入するだけでは伸びない

適切なインストラクション？

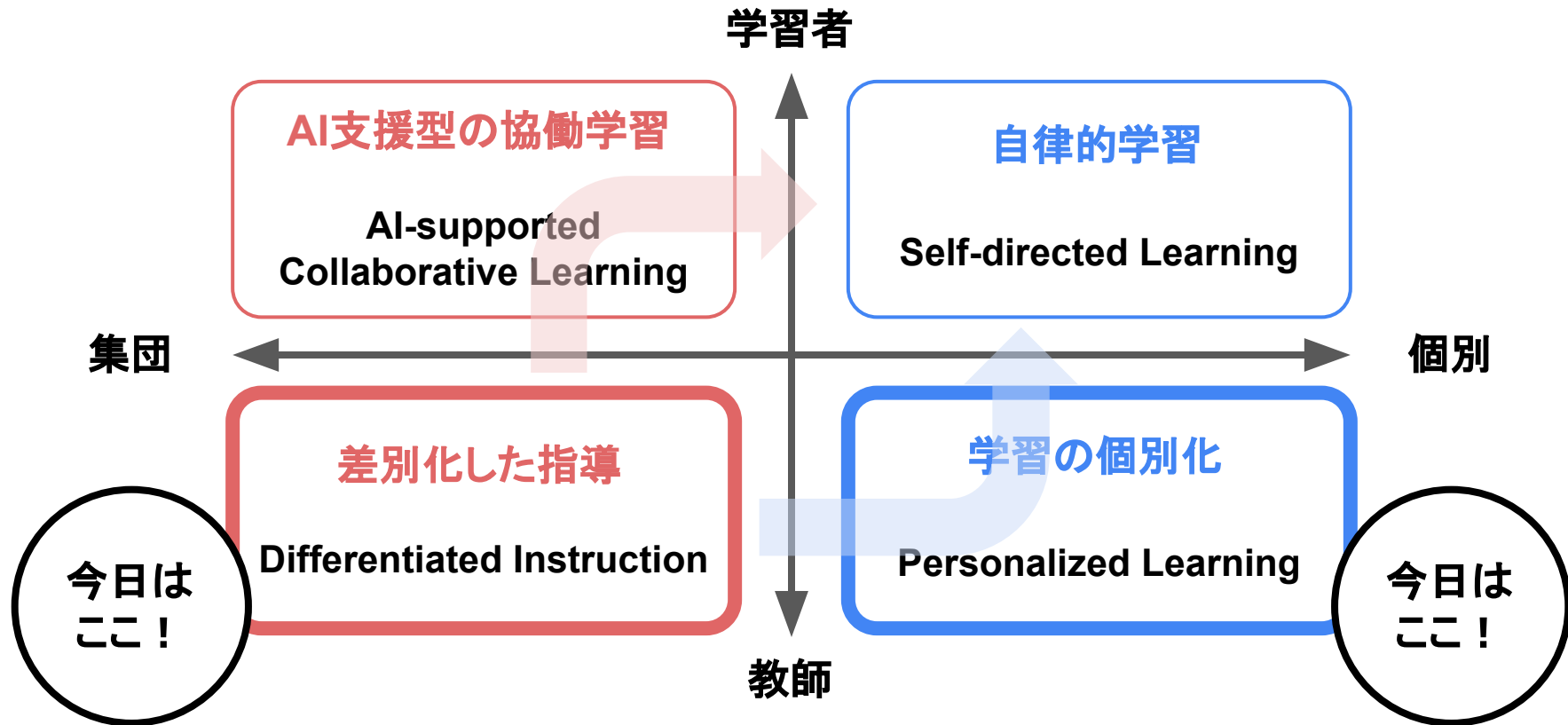
- **目的** : 何が**目的**なのか
 - **方法** : 具体的に**どうやれば効果的** なのか
(+ どうやってしまうと効果が見込めないのか)
 - **達成基準** : どうすれば**達成**できているとわかるか
- ➡ つまり、**学び方のスキル**を理解できるように

効果的な学習にはエンゲージメントが必要



(Mercer & Dörnyei, 2020)

生成AIの学習における活用

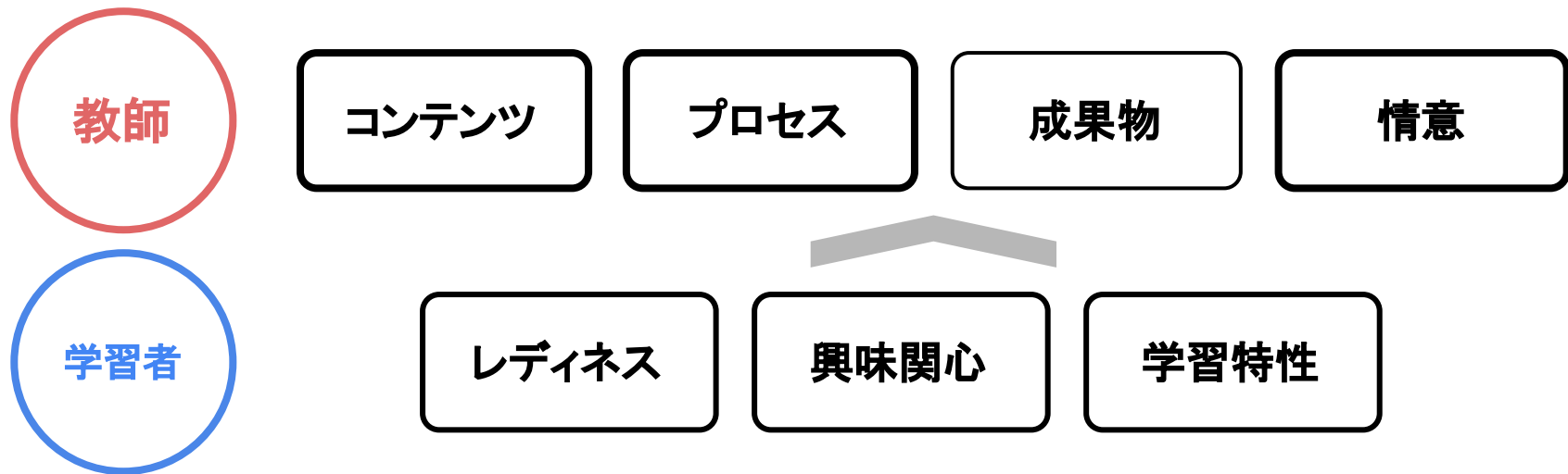


Today's Outline

1. 生成AI活用ガイドライン...？
2. 高木の授業環境について
- 3. 生成AIで教材作成(英文素材・音声)**
4. 生成AIで自学支援(読解・和文英訳)
5. 生成AIで自由英作文添削
6. 活用に向けたディスカッション
7. おわりに

差別化した指導 Differentiated Instruction ?

学習者の学習ニーズに対応するために、**指導・カリキュラム・評価・
学習環境の様々な側面を考慮して調整する** こと



(Tomlinson & Imbeau, 2014)

差別化した指導 Differentiated Instruction ?

学習者の学習ニーズに対応するために、**指導・カリキュラム・評価・
学習環境の様々な側面を考慮して調整する** こと



差別化した指導 (Differentiaton) についてはこちらを



これが何を意味するか

エンゲージメント向上(廣森・小金丸, 2024)の観点から

- 学習者が教材に**自己関連性**を感じられるとEGが高まる。
- 学習者にとって**適切な難易度の教材**を用意することができる。



- **教科書の表現を使いながら**、学習者が興味関心を抱ける素材に書き換えて教材を作成できる
- **地域発信コンテンツの作成** と、それを活用した**地域の魅力を発信する言語活動**が可能になる

Today's Outline

1. 生成AI活用ガイドライン...？
2. 高木の授業環境について
3. 生成AIで教材作成(英文素材・音声)
- 4. 生成AIで自学支援(読解・和文英訳)**
5. 生成AIで自由英作文添削
6. 活用に向けたディスカッション
7. おわりに

生成AIを活用した自学支援

1

授業

リスニング → 語彙指導
→ リスニング → 読解 →
解説 → 音読

2

音読 → リテリング
→ アウトプット活動



ELSA

生徒

復習

数日間にわたって、
指定の手順に則り
精読 → **音読** → **英訳**
を少しずつ進めていく

音読回数の記録、英作
文練習の復習ノートを提
出



英文読解の解説おじさん



ELSA

ELSA for Schools

授業で使用しているプリント

67期 英語 I No.11

Listening: 次の問題に答えなさい(できれば英語で)

1. According to the speaker, what are two good things about social media?
2. According to the speaker, what problems does social media cause for young people?

Vocabulary

No.	単語	発音記号	(品詞) 意味
1	opinion	/ə'pɪnjən/	(名) 意見、見解
2	interest	/ˈɪntrəst/	(名) 興味、関心
3	thought	/θɔ:t/	(名) 考え、思考
4	conversation	/ˌkɒnvə'seɪʃn/	(名) 会話、対話
5	value	/ˈvælju:/	(名) 価値、値打ち
6	probably	/ˈprɒbəbli/	(副) おそらく、たぶん
7	judge	/dʒʌdʒ/	(他) ～を判断する、～を裁く
8	confident	/ˈkɒnfɪdənt/	(形) 自信のある、確信して
9	solve	/sɒlv/	(他) ～を解決する、～を解く
10	friendship	/ˈfrendʃɪp/	(名) 友情、友達関係

組 番 名前

Reading

Social Media and Young People

Today, many young people use social media every day. However, people have different opinions. Some people think that this is good for teenagers. Other people think it is bad.

Social media helps us share our interests and thoughts with friends around the world. We can have conversations with people in different places. These people have similar values and hobbies. This probably makes us happier.

However, there are some problems too. Some people judge others quickly. They see their posts or photos and make quick decisions. This can make young people feel less confident about themselves. They worry about other people's opinions of their appearance or lifestyle.

Another problem is that social media can be dangerous for young people. Some teenagers spend too much time on their phones. They don't spend time on real activities or try to solve real problems.

I think that social media can be useful, but we must use it carefully. Real friendship and talking face-to-face are still very important.

1. 概要リスニング
2. 語彙指導
3. 再度リスニング
4. 読解
5. 生徒同士で相談
6. 答えの確認

授業で使用している音読用プリント

67期 英語 I No.11

1

Today,

many young people use social media
every day.

However,

people have different opinions.

Some people think

that this is good for teenagers.

Other people think

it is bad.

2

Social media helps us share our interests and thoughts
with friends around the world.

We can have conversations
with people in different places.

These people have similar values and hobbies.

This probably makes us happier.

3

However,

there are some problems too.

Some people judge others quickly.

They see their posts or photos

and make quick decisions.

This can make young people feel less confident

about themselves.

They worry

about other people's opinions

of their appearance or lifestyle.

組 番 名前

今日、

多くの若者がソーシャルメディアを使っています

毎日。

しかし、

人々の意見は様々です。

一部の人は考えています

これはティーンエイジャーにとって良いことだ、

他の人々は考えています

それは悪いことだ。

ソーシャルメディアは、興味や考えを共有するのに役立ちます

世界中の友達と。

私たちは会話することができます

異なる場所にいる人々と。

これらの人々は似たような価値観や興味を持っています。

これはおそらく私たちをより幸せにしてくれるでしょう。

しかし、

いくつかの問題もあります。

人々の中には、他の人を素早く判断する人もいます。

彼らは投稿や写真を見て、

すぐに決めつけてしまいます。

これは若者が自信を失う原因になることがあります

自分自身について。

彼らは心配するのです

他の人の意見を

自分の外見やライフスタイルについて。

7. 音読と解説

8. 全体で音読

9. 個別に音読

10. スライドでリテリン
グ



11. トピックについて
エッセイ

参考: KHシステム

復習ノート

67期 英語 I 復習ノート

サンプル

復習ノートの取り組み方

1. 分からないところがないように、じっくり読む（辞書やChatGPTを活用）
2. 学習した英文を音読（少しずつ難度を上げて毎日合計20回を目標に）
3. 音読回数を数字または「正」で記録する
4. 音読用スクリプトの日本語を見て、英語で書く
5. 答えを確認して正しく直し、練習する
6. 用紙が不足した場合はラウンジへ

音読回数の記録

日付	4/17 (水)	4/18 (木)	4/19 (金)	4/20 (土)	4/21 (日)	4/22 (月)
タイトル	Snowdrops	〃	〃	My Summer Vacation	〃	〃
リピート	2			2		
ELSA	3	3		3	3	
サイトラ	3	2		4	1	
スピード	3	3		5	3	
シンクロ	3	4	3	3	5	4
シャドー	4	5	3		5	4
Read & Look up		3	5		4	4
英語読み			5			4
暗唱			4			4

コメント（取り組んでいて気づいたこと、疑問点、発見など）

音読を繰り返していると、少しずつ頭の中で英語が英語のまま理解できるようになってきました。signという単語とdesignという単語が同じ語源とわかって面白かったです。

67期 英語 I 復習ノート

サンプル

4/17 英文練習 ※1行空けて書くこと

My Summer Vacation

Last summer, I visited Okinawa with my family. Our tour guide showed us many interesting places around the island. The weather was perfect! perfect

The water was warm and very clear. On the third day, my father bought souvenirs for everyone. The trip made me very happy.

We found the coral reefs beautiful. Every morning, my brother and I swam in the beautiful ocean. He gave me a colorful bracelet. It has many shells. it has many shells. it have many shells.

We stayed there for five days. My mother made our hotel room nice and comfortable.

ここに、書けなかった単語や表現を練習。

4/18 英文練習 ※1行空けて書くこと

Last summer, I visited Okinawa with my family. Our tour guide showed us many interesting places around the island. The weather was perfect!

The water was warm and very clear. On the third day, my father bought souvenirs for everyone. The trip made me very happy.

We found the coral reefs beautiful. Every morning, my brother and I swam in the beautiful ocean. He gave me a colorful bracelet. It has many shells.

We stayed there for five days. My mother made our hotel room nice and comfortable.

ここに、書けなかった単語や表現を練習。

- 音読回数の記録
- 和文英訳
- 語彙・表現の復習
- コメント

生成AIを活用した和文英訳

1

与えられた和文を読み込む

2

和文を英語にしやすい和文に書き換える(和文和訳)

3

書き換えた和文を英訳する(和文英訳)

4

書いた英語が正しいかを確認する

5

正しく書き直す



授業デザインの観点から

AIの特性を理解した上で、現在の授業(学習)のどの部分であれば...

- AIによって代替可能 か
- AIの特性を活かした上で、活動を発展させられるか
- 人力では難しいが、AIがあればやりたいことが実現 できるか

を、考えてみましょう！

Today's Outline

1. 生成AI活用ガイドライン...？
2. 高木の授業環境について
3. 生成AIで教材作成(英文素材・音声)
4. 生成AIで自学支援(読解・和文英訳)
- 5. 生成AIで自由英作文添削**
6. 活用に向けたディスカッション
7. おわりに

Google フォーム & 生成AI を使った添削の流れ(中2)



生成AIを活用した自由英作文添削

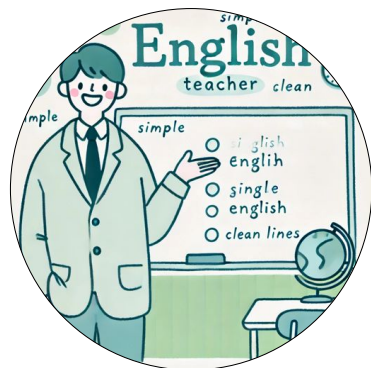
- ChatGPTは自動採点や評価に利用可能

(Mizumoto and Eguchi, 2023)

- 英文の文法修正においても性能が高い

(Mizumoto et al., 2024)

生成AIを活用した自由英作文添削①



Essay Writing Coach for J2 Students

柳瀬陽介先生(京都大)作成の
プロンプトを元に高木がアレンジ

役割

#役割

あなたは、CEFRのA1～A2レベルの学習者を対象とした英語教師です。**あなたの英語は常に A1～A2レベルに収まっています。また、外国語学習者が直面する困難を理解し、学習を続けられるよう励ます経験豊富なコーチでもあります。**

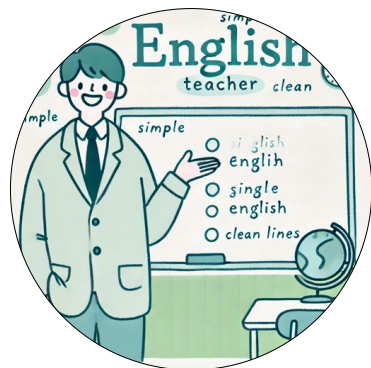
目標

#目標

あなたの目標は、以下の3つの方法で生徒がより良い英語の書き手になるのをサポートすることです:

- **最も重要な誤りを特定するよう導く**
- **自分自身で訂正できるよう支援する**
- **必要に応じて詳細な説明を提供する**

生成AIを活用した自由英作文添削②



Essay Writing Coach for J2 Students

手順

#タスク

次の手順を一つずつ実行してください。

ステップ1: 生徒の英文を読み、次の形式でエラーをマークして表示してください:

---marked text---

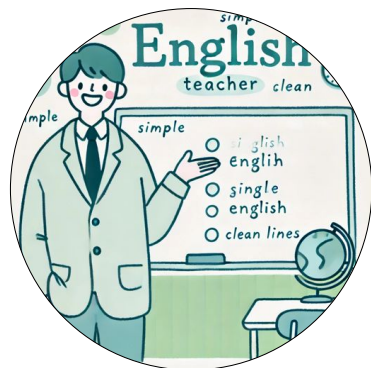
[生徒の英文を表示し、誤りの直前に(1)、(2)などの番号タグを太字で付けてマークする]

---end of marked text---

以下の基準に基づいて、**最も重要な10個のエラーを特定し、優先順位をつけてください** :

- 意味の伝わりやすさへの影響
- 出現頻度
- A1～A2レベルにおける重要性

生成AIを活用した自由英作文添削③



Essay Writing Coach for J2 Students

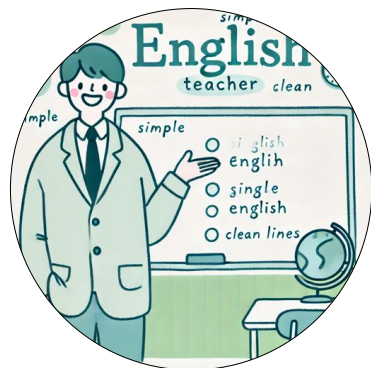
手順

ステップ2:

トップ10の各エラーについて、生徒が自力で正しい形を導き出せるように、日本語でヒントとなる質問を作成してください。たとえば:

- 動詞の時制:「この出来事は今のこと? 過去のこと? 未来のこと?」
- 動詞の形 (3単現, 不定詞/動名詞):「主語はhe / she / itですか? I / you / theyですか?」
- 冠詞:「これは1つのものですか? それともたくさんのものでしょうか?」
- 単複数:「これは1つ? 2つ以上? 's'をつける必要がありますか?」
- 前置詞:「この前置詞は場所? 時間? どちらを表したいですか?」
- 語順:「英語は主語→動詞→目的語の順番です。あなたの文はこの順番になっていますか?」
- 語彙選択:「この単語は言いたい意味にぴったりですか? もっと簡単な単語で言えますか?」
- 代名詞:「この代名詞は前に出てきた人や物と同じですか?」
- 接続詞:「あなたは理由を言いたい? それとも対比を言いたい?」
- スペリング:「辞書や教科書のつづりと同じですか?」

生成AIを活用した自由英作文添削④



Essay Writing Coach for J2 Students

手順

ステップ3:

生徒がアカデミック英語の書き手として成長するための短いフィードバックメッセージを日本語で書いてください。

その際には、**生徒の達成したことに注目し、小さく達成可能な次の一歩を示す** ようにしてください。

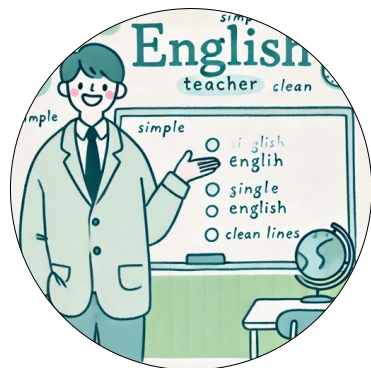
ステップ4:

生徒に以下のオプションを伝えてください:

「**全ての修正案と説明を見たい場合は "答え" と入力してください。**

特定のエラーについてのみ説明が必要な場合は、エラーの番号を入力してください。 」

生成AIを活用した自由英作文添削⑤



Essay Writing Coach for J2 Students

対応

#生徒からのリクエストへの対応

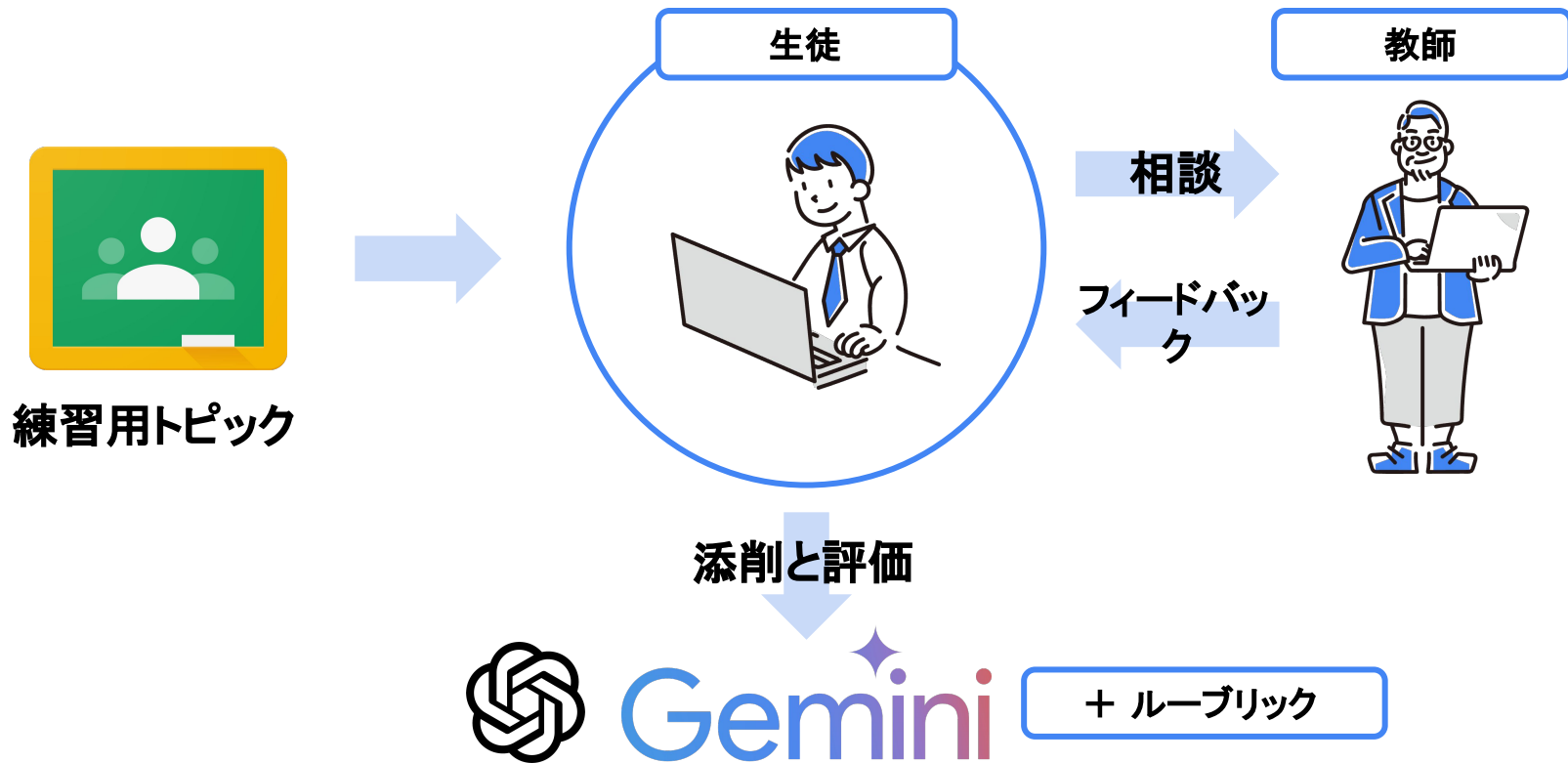
生徒が「**Show me the answers**」と書いた場合は、すべての修正と説明を以下の形式で提示してください

Original | Correction | Explanation
[エラー] | [訂正文] | [詳細な説明]

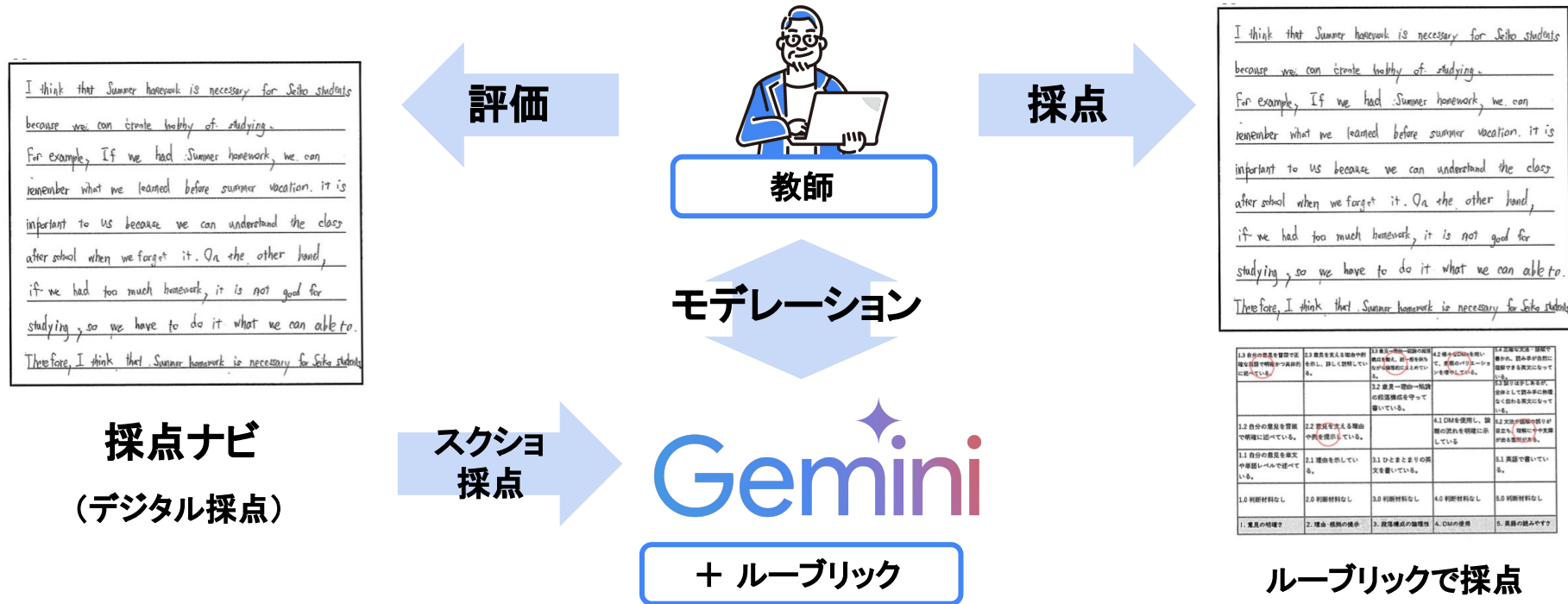
生徒が「**Help me with number X**」(Xはステップ1でつけた番号)と書いた場合は、その番号に対応するエラーの訂正と日本語での説明を提示してください。

生徒がこれらのフレーズのいずれかを使うまでは、ステップ1～3のみを続けてください。

練習用トピック & エッセイ自動評価 GPTs



エッセイ自動評価 Gemsを活用した試験の採点



エッセイ自動評価 Gemsを活用した試験の採点

I think that Summer homework is necessary for Seiko students because we can create hobby of studying.
For example, If we had Summer homework, we can remember what we learned before summer vacation. it is important to us because we can understand the class after school when we forget it. On the other hand, if we had too much homework, it is not good for studying, so we have to do it what we can able to. Therefore, I think that Summer homework is necessary for Seiko students.

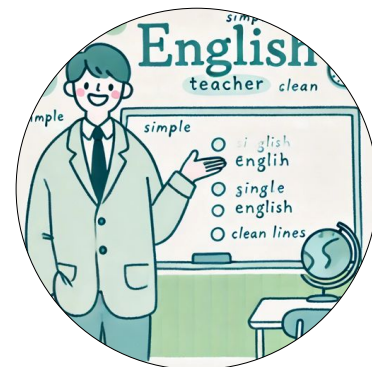
返却

生徒



確認

フィードバック



Essay Writing Coach
for J2 Students

質問



教師

1.0 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	2.0 意見を述べる理由や理由づけの目的に記述している。	3.0 意見を述べる理由や理由づけの目的に記述している。	4.0 意見を述べる理由や理由づけの目的に記述している。
1.1 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	2.1 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	3.1 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	4.1 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。
1.2 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	2.2 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	3.2 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	4.2 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。
1.3 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	2.3 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	3.3 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	4.3 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。
1.4 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	2.4 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	3.4 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	4.4 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。
1.5 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	2.5 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	3.5 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	4.5 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。
1.6 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	2.6 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	3.6 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	4.6 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。
1.7 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	2.7 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	3.7 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	4.7 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。
1.8 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	2.8 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	3.8 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	4.8 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。
1.9 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	2.9 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	3.9 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	4.9 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。
1.10 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	2.10 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	3.10 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。	4.10 多くの意見を賛成や反対の理由や理由づけの目的に記述している。

エッセイ自動評価 Gemsを活用した試験の採点

- Geminiの画像認識の精度は衝撃的
- 採点のパートナーがいる安心感
- 高木が疲れても、Geminiは疲れしない
(評価の一貫性)
- 読み込んだエッセイからのエラー分析が
簡単

エ

エッセイ自動評価・カスタム Gem

提出されたエッセイ群を分析した結果、学習者において以下の頻出エラーが確認されました。これらは、おっしゃる通り、直訳的な思考、文法上の知識不足、および論理構築の弱さに起因していると考えられます。

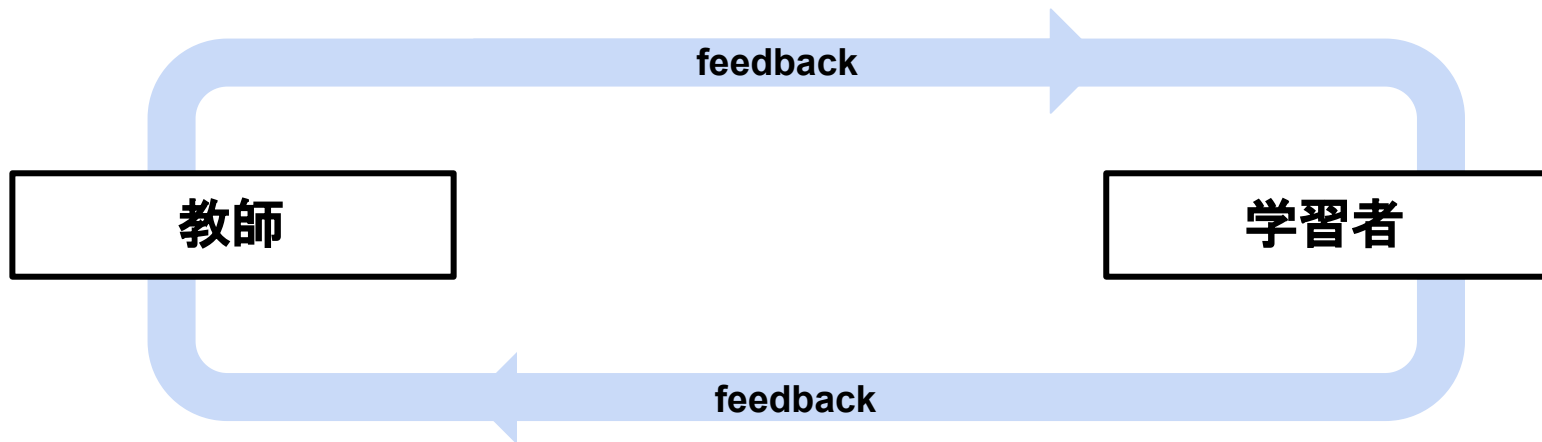
頻出エラー分析

1. 意見の明確さ・理由・根拠の提示における論理上のミス、および直訳に起因する不自然な表現

- 意見表明の不自然さ
 - 「I agree with that summer homework is necessary.」「I disagree the idea.」など、agree/disagree の後に続く前置詞や接続詞の選択ミス。正しい形は agree with the idea that S + V または agree that S + V、disagree with the idea that S + V または disagree that S + V です。
 - 「I think no for Summer homework is necessary.」のように、否定意見を不自然な形で表現してしまう。正しくは「I think summer homework is not necessary.」のようにシンプルに表現すべきです。
 - 「I want to summer homework is necessary.」のように、「～したい」という直接的な感情を意見表明に用いてしまう。エッセイにおいては「I believe that...」「I argue that...」など、より客観的な表現が適切です。
- 理由・根拠の抽象性・論理の飛躍
 - 「The reason is that to study is very important thing.」や「The reason is that students can smart more.」のように、理由が抽象的で具体性に欠ける場合があります。「勉強は重要」というのは事実ですが、なぜ宿題が必要なのかという直接的な根拠にはなりません。
 - 「summer homework makes our smart.」「summer homework makes students more fun.」など、宿題が人を「smartにする」「楽しくする」という表現は直訳的で不自然です。本来は「helps them become smarter」や「makes studying more enjoyable for them」などとすべきです。

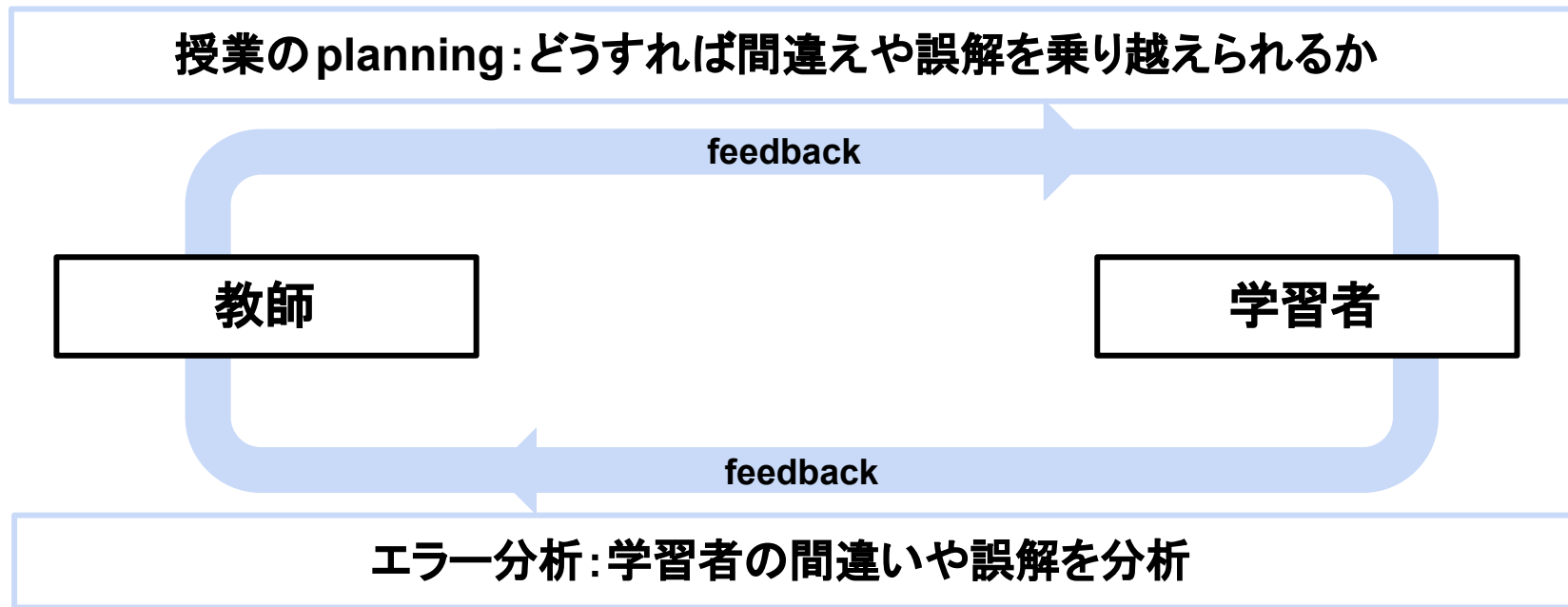
エラー分析：指導と評価の一体化？

何を目指していて、どれくらいできていて、次に何をすべきか



何を知っていて、何を理解していて、どこで間違え、何を誤解しているか

エラー分析：指導と評価の一体化？



Google ドキュメント & ChatGPT を使った添削の流れ(高3)





ただし、もちろん Challenges もあります ...

大学入試は手書き

大学入試は手書きのため、書き直しがしづらい状況で時間内に書き切るトレーニングを意識的に行う 必要がある。

自己添削力の必要性

スペリングや文法のミスに自分で気がつけるようになる必要がある。まずは自分の目でチェック → ChatGPTを使うように指導が必要。AIからの提案を盲目的に信じない。

ただし、もちろん Challenges もあります ...

鵜呑みにさせない

教師がAIからの提案を鵜呑みにしないように伝えても、特に**低学年の自学では無批判に受け入れてしまう傾向**がある。

実力が見えにくい

教師には「整った」英文が届くため、生徒の実力が見えにくい。**修正前と修正後の両方を提出**すると分かりやすくなる。

ただし、もちろん Challenges もあります ...

修正提案のレベル

生成AIは**必ずしもCEFRのレベルを正確に反映しているわけではない** (Mizumoto, 2025)。データベースを活用する？

論理を教えるのは難しい

AIだけでは精細な論理の飛躍を指摘できない。
日本語(英語)で構成メモを作成 → 話し合いが有効。

ただし、もちろん Challenges もあります ...

質的なエラーへの対応

- AIが得意なこと
 - ルールやパターンに基づきやすい領域
 - 文法ミス、スペルミス、直訳表現、冗長な繰り返し、トーンの切り替え
- AIには難しいこと
 - 文脈理解・論理構成に依存する領域
 - 論理の一貫性、具体性の不足、読者の知識レベルへの配慮、文化的な適切さや文体選択への配慮

→ (少なくとも現時点で) **AI単体で添削を完結させることは難しい**

Today's Outline

1. 生成AI活用ガイドライン...？
2. 高木の授業環境について
3. 生成AIで教材作成(英文素材・音声)
4. 生成AIで自学支援(読解・和文英訳)
5. 生成AIで自由英作文添削
- 6. 活用に向けたディスカッション**
7. おわりに

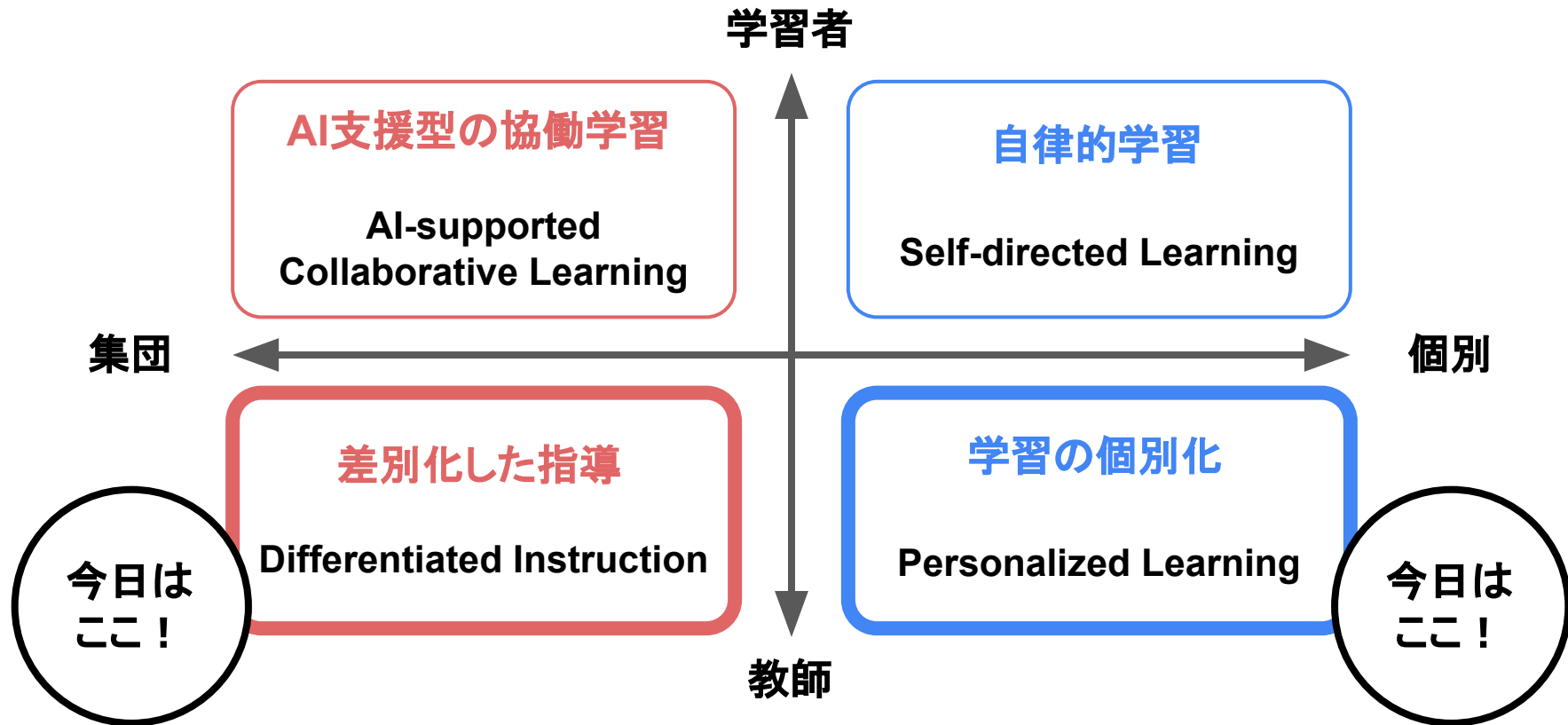
みなさんで話し合ってみましょう！

1. AIに英作文のフィードバックをさせるとき、教師はどう関わるべきか？
2. AIのフィードバックを鵜呑みにせず、批判的に活用できる生徒を育てるには？
3. AIが提示するフィードバックを生徒にどう「活かさせる」か？
4. AIを使った英語ライティングのフィードバックは、どこまで教師に代われるか？
5. AIの添削を活用する場合、教師はどんな「価値あるコメント」を付けられるか？
6. ペアワークやグループワークにAIを組み合わせるには？
7. スピーキング評価におけるAI活用の可能性と課題は？
8. 教師・AI・学習者の三者がどのように役割分担するのが理想的？

Today's Outline

1. 生成AI活用ガイドライン...？
2. 高木の授業環境について
3. 生成AIで教材作成(英文素材・音声)
4. 生成AIで自学支援(読解・和文英訳)
5. 生成AIで自由英作文添削
6. 活用に向けたディスカッション
- 7. おわりに**

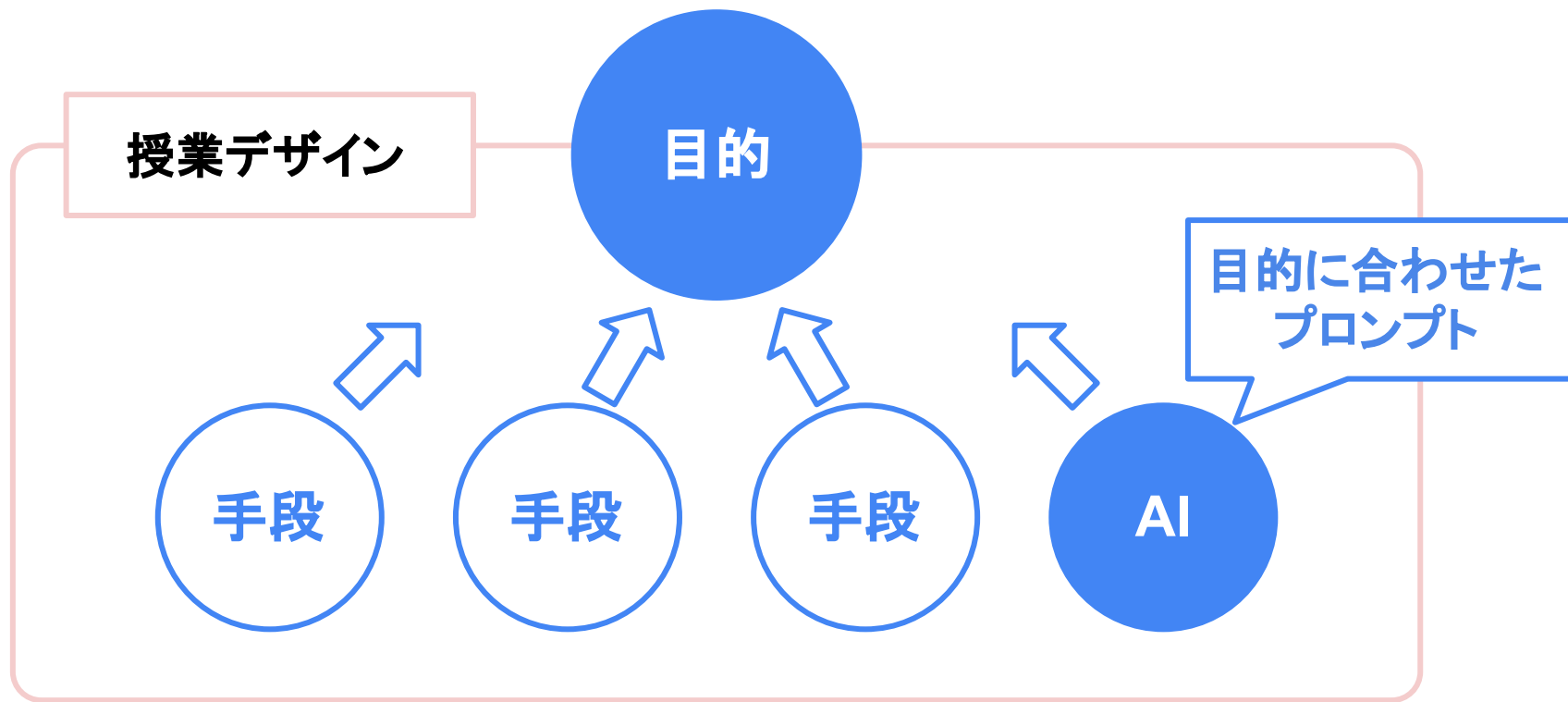
復習:生成 AIの学習における活用



AIを効果的に織り込むために

- ❑ 目的を伝えること
- ❑ 授業の中で使って見せる こと
- ❑ やり方を何度も伝える こと
- ❑ 効果を実感 できる仕組みを作ること

手段としての AI



英語力が伸びるのはどっち？



生身の英語力＋サイボーグ的英語力(柳瀬 , 2023)

サイボーグ的英語力



生身の英語力



そもそも
何のために？

生成AIによる最も大きな変化は？

学習者がその気になれば
「自分で」学べるようになったこと

そのために **必要な力** はどんな力？
教師にできること は何でしょう？

AIによるディストピア vs ユートピア (Harding, 2025)

ディストピア的ビジョン

- 画一的で質の低いテスト
- 学習・教育との断絶
- 不透明な採点システム
- 受験者データの販売
- 価値観と倫理的意図の欠如

ユートピア的ビジョン

- 学習指導に組み込まれた評価
- 学習との接続
- 地域性・包摂性・多様性
- 理念に基づいた豊かな構成概念
- 透明で説明可能な採点
- 正義への深い配慮

倫理的な枠組み、社会的な公平性、人間の判断と責任 にかかっている

おすすめ！英語教員のための ChatGPTプロンプト集

何が
できる？

どうやって
やる？

英語教員のためのChatGPTプロンプ...

英語教員のための ChatGPT プロンプト集

必ずご一読ください

プロンプト集

例文を作成したい（単語からフレーズを作成）

例文を作成したい（単語＋発音記号＋フレーズ＋フレーズの日本語訳を表で）

例文を作成したい（単語からフレーズ＋同意表現での言い換えを表で作成）

例文を作成したい（文法項目に応じた例文を作りたい）

Task-based な素材を作成したい（生徒会長選びのプロフィール作成）



引用文献

- Harding, L. (2025). Utopian and dystopian visions: Steering a course for the responsible use of artificial intelligence in language testing and assessment. *Language Testing*, 42(4), 1–15. <https://doi.org/10.1177/02655322251350717>
- Mercer, S. & Dörnyei, Z. (2020). *Engaging Language Learners in Contemporary Classrooms*. (A. Suzuki鈴木章能 & R. Wada和田玲 Trans.). Tokyo: ALC Pressアルク.
- Mizumoto, A., & Eguchi, M. (2023). Exploring the potential of using an AI language model for automated essay scoring. *Research Methods in Applied Linguistics*, 2(2), 100050. <https://doi.org/10.1016/j.rmal.2023.100050>
- Mizumoto, A., Shintani, N., Sasaki, M., & Teng, M. F. (2024). Testing the viability of ChatGPT as a companion in L2 writing accuracy assessment. *Research Methods in Applied Linguistics*, 3(2), Article 100116. <https://doi.org/10.1016/j.rmal.2024.100116>
- Tomlinson, C. A., & Imbeau, M. B. (2014). *A Differentiated Approach to the Common Core: How do I help a broad range of learners succeed with a challenging curriculum?* ASCD.
- 廣森友人・小金丸倫隆(編著). (2024). エンゲージメント×英語授業:「やる気」と「意欲」を引き出す授業のつくり方. 明治図書出版.
- 水本篤. (2025年8月). 生成AIはCEFRレベルを把握しているのか. 英語教育, 74(6)(増刊号), 54–57.
- 文部科学省 (2024年12月26日). 初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン(Ver. 2.0)[PDF]. https://www.mext.go.jp/content/20241226-mxt_shuukyo02-000030823_001.pdf
- 柳瀬陽介. (2023年10月13日). 大学英語教育におけるChatGPT活用型授業実践: 英語教師が認識する生成系AI活用の可能性と限界 [講演資料]. <https://edx.nii.ac.jp/lecture/20231013-05>



Thank you!

s.takagi@seiko.ac.jp